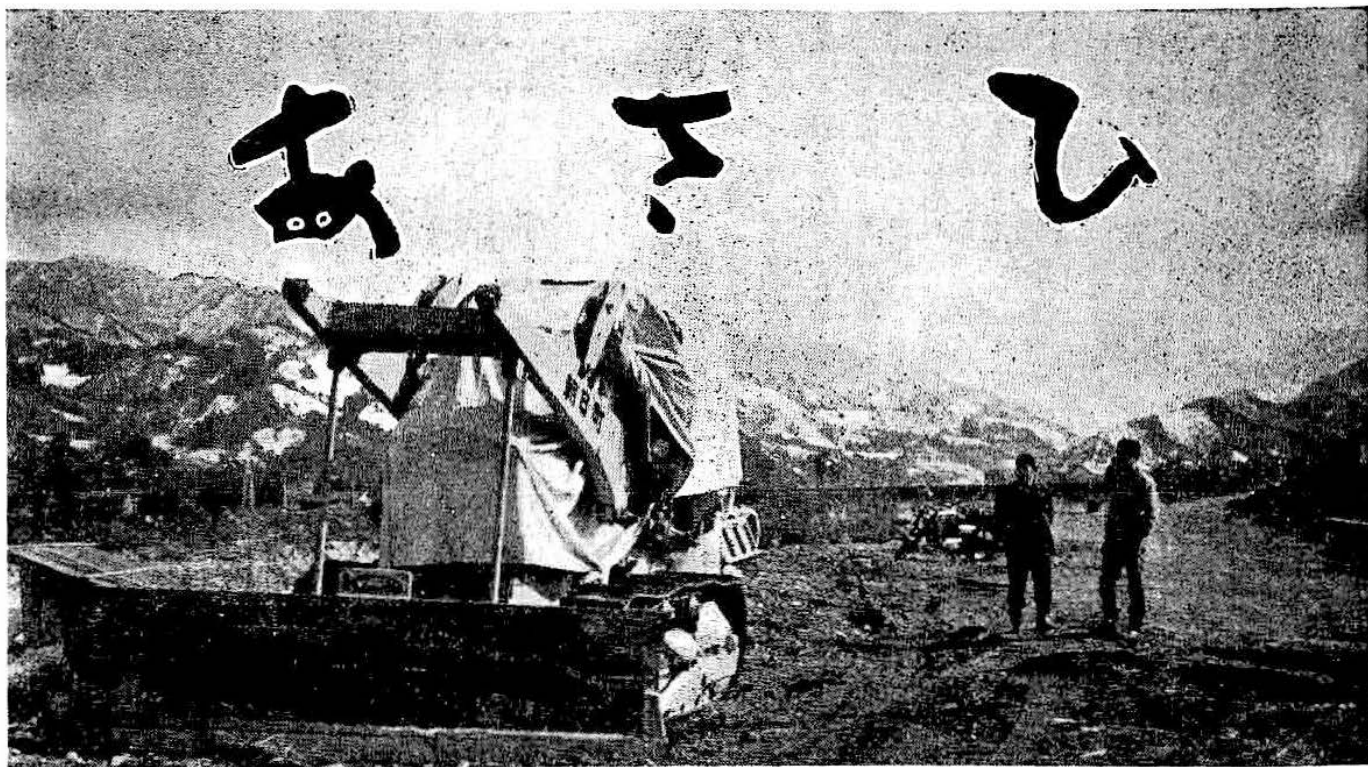


〈待機するブルトーザ〉



議会 日誌

一月二十三日

議会全員協議会開催

朝日町発展に関する重要諸問題について、議会では特別委員会を設け調査、審査、対策を押し進められております。

昭和三十九年を迎え、一部に明るいきざしも見えるので、一月二十三日の全員協議会では、こうした諸問題に対する担当特別委員会の委員長より審査経過、現在の状況などについて報告、当局の見解方針が述べられ、活発な質疑、意見の交換が行なわれた。

主たる協議事項と方針

一、電源開発について

現下の発電計画は火力発電にも相当の比重がおかれている状況であるが、近時また水力、火力発電の並行開発が進められる見込みであり、一層の努力をするともに住民の協力も大事である。

二、天然ガスについて

ガスの質はメタンガス六〇％という良質のものであるということ、調査の結果立証されたが、現在までは試験的調査段階であり、今後は埋蔵量の調査とその結果により試験の位置、工業化を進めることになるが、これらについては積極的に進める。

三、行政区画について

多年解決に努力されてきたが、なお検討中で、今後は県、関係町との話し合いを進め、この解決に一段の努力を重ねる。

四、工場誘致について

現在ヤギシタ電機の工場誘致を進めるため、一年後に技術員として朝日町に帰るということで、

小田原本社工場への工員を募集中できれば二月中旬に工場建設の仮契約までに運びたいとのことである。これに対処して一日も早く敷地の決定をなすべきとのことである。

五、海岸浸食対策について

一応護岸築堤の完成をみたが、これだけでは完全と云えないので

あくびをする

ブルトーザ

昨年は豪雪に悩まされた北陸地方も本年は全くの暖冬異変で大寒に暖い雨が降り、雪のない庭に梅が満開といったまことにのどかな大寒風景。

スキー客をあてこんだ湯の町が悲鳴をあげ、防寒具、スキー、除雪用具が売れず、空を仰いで長嘆息、気象庁の長期予報が真向から外れ、昨年の豪雪に備えて当町が五四〇万円を出して購入した除雪ブルトーザ

（変）（異）（冬）（暖）

が入った除雪ブルトーザが大きなあくびをして

いる状態、本年もう一台購入すれば来年からもう雪は絶対降らないだろうという珍予報も出る仕末。

世相は悲喜こもごもとはいえないものの、庶民の一般論から言えればまことにありがたい冬ではある。

テトラポットの増投入、なお突堤という要望もあるが、建設省では積極的でない。今後は護岸の強化と浸食の科学的調査に努め、その対策に万全を期していただく。

六、都市計画街路について

大家庄ノ草野線は昭和四十一年度に完成の見込みであり、次期の

計画について、国鉄の踏切り、桜町の区画整理の関係もあり、泊ノ桜町線の施行準備を進めたいというところであった。

成果のあつた

歳末たすけ合い運動

旧臘十二月五日より二十日まで実施しました朝日町歳末たすけあい運動につきましては、町民各位の温い真心を賜わり恵まれない人々ともに明るいお正月を迎えられたことをご協力のたまものと深く感謝申し上げます。

昭和三十八年度朝日町歳末たすけあい運動による各地区の集計および配分の結果は次のとおりです。

歳末たすけあい集計及び配分結果表

地区名	金	銭	白	米	金銭換算	計	配分額
境	11.700				11.700		21.400
宮	13.632				13.632		15.530
岐	8.504			1斗3升	9.804		15.110
川	83.152			5斗	88.152		79.468
泊	15.536			4斗6升	20.136		13.740
ケ	20.315				20.315		15.320
家	10.900			1石1斗4升	22.700		16.030
五	16.596			6斗	22.596		31.010
南	4.155			7升	4.855		7.820
大山		550			550		
野		1.000			1.000		
元		5.200			5.200		
宮							
崎							
城							
山							
子							
供							
会							
自治							
会							

婦人会意見発表大会

期日 二月二十三日（日）

会場 泊小学校講堂

午前 講演「家庭教育について」

講師 参議院議員 山本杉先生

午後一時 意見発表大会

テーマ「家庭教育について」

力強く進むことを誓う

第十六回

朝日町成人式

第十六回朝日町成人式

は好天に恵まれた一月十五日午前十時から泊小学校において、成人者二五名、来賓四十数名の参列のもとに盛大かつ厳しゆく行なわれた。

藤田教育長の開会のあいさつに始まり、本村町長の式辞、小坂町議会議長、西田教育委員長、折谷連合青年団長から力強い勵ましと洋々たる前途を心から祝福する言葉のあと成人者代表沢麗子さん(山崎)の感激と成人として新しく人生に門出する決意をこめた答辞があつて式を終了した。

引きつづき記念撮影のあと記念行事

成人式にも豪華ムード?

年々華美になる服装

二月二十九日に行なわれた朝日町公民館長会で成人式の服装のことが話題になりました。

世はまさに豪華ムードが一ぱい。その影響を受けたわけでもなからうが、成人式の服装が年を追って華美になってきている。成人者にとっては一生涯に一度の、しかも成人という新しい段階への門出、きれいに着飾つて式に出たいのは心理であらうが成人式の意義は立派な服装にあるのではない。

立派な着物を着たくてもつくれない人もいるのだから、そのような人たちに對する思いやりも大切である。一生に何度着るかわからない訪問着を、もし無理をしてつくるようなことがあつたとしたら、本当に思い出

にうつり、雅晨会による琴の演奏のあと、日東紡績泊工場の佐伯博道氏の指導のもとにフォークダンスを楽しみ、十二時三十分散会した。



に残る成人式とはならないであろう服装も大事であるが、成人として門出する喜びを感じ、自覚を新たにするとともに成人式の意義がある。すべて成人式に限らず、形式にこだわることなく、そのものの本心を見きわめて生活することが大切であるとの結論でした。

税務署だより

所得税等の

確定申告は早めに

今年も所得税等の確定申告の時期がきました。所得税の申告は三月十日、事業税及び町民税の申告は三月二十日までです。混雑をさけるため早めに申告納税してください。本年も税務署、県税事務所、朝日町役

宝庫を拓き財源を豊かにする

電源開発に理解を求めて

(八)

(四) 水力開発は雄状準備の年

以来回を重ねること八回にわたり各方面の資料を参考にいろいろと所見を申述べましたが、水力開発特に朝日計画のように複雑な問題を残す地点はここ暫くは下火となることは免れないかもしれないが、やがて近い将来に忙ししい時期の来ることが大いに期待されてまちがいありません。あるいは場合によつてそれが急激に減ることがあることも予想されるので、そのような場合にも備えて充分な準備をすすめておく必要があります。すので私も委員会におきましては慎重審議の結果町当局並びに議会に對し強く勸告いたしておきます。

その道の権威者である人の言をかりると日本の経済がしばしば暴走の感場の担当者による共同納税相談を行いますから、申告書用紙などを持参して申告、納税を済ませていただきます。所得税の申告書は税務署の台帳として使いますから、お届けした用紙は必ず持参ください。なお、営業などを経営される方については二月末頃申告書を同封しますから指定の日時には必ずお出し願います。

贈与税の申告と納税について

贈与税の申告期限は二月末日までです。お忘れなく申告と納税してください。申告しなればならない方は昨年一年間に贈与を受けた財産または受けた利益の価額の合計額が二〇万円を超える方です。なお詳しいことは税務署の資産税係へお問い合わせください。

があることを憂えて、今後の外貨獲得と物価の昂騰に特に注目を払って行かなければならないことを指摘しており、特に政府の国民所得倍増計画に基づき電力の長期計画を昭和四十五年を目標として達成することにはなかなか容易ならぬものがあり、これに對して現在日本の経済がしばしば不意に突進しすぎて案外早く外貨の不足を来し、計画当時は日本外貨は二〇億ドルに達していたのであるが、その年の秋頃には一五億ドルに減少し、ついに金融引き締め政策から金詰まりとなり産業界に大打撃を与える始末となつた。昨今はいよいよ早く保有外貨が一八億ドルに達し、ホット一息ついたと云つたところであるが、しかし輸出回復の面においては金詰まりによる出血的のものがかかり多いようである。また輸入の面においては原材料在庫の喰いつぶしが考えられ、要するにこれらはほんの一時的のものでありなかなか油断は許されない状況であると考えられる。物価の騰貴はかなり国民の批判を買つておりますことはご存じのとおりであります。経済の高度成長のためには当然物価の騰貴は相當の覚悟をなくてはならない。消費者米価の引き上げが諸物価の昂騰に直結するとは云へ農民の立場を考えると生産者米価の値上がりも当然の処置であり、これに對して農村の体質改善が考えられるべきであるが、遅々として進まない農村の現状からしても高度の飛躍はなかなか短時に達成出来るものではありま

せん。要するに経済の高度な生長を得るためには先づ基盤をつくることが必要で、この点からいっても国土の造成が著しく立ち遅れており、これがため今後莫大な国費を投じなければならぬ。また非常な努力と相當の年月を必要とします。あわてて急げば物価にはね返り、これからの経済の進み方に微妙な問題があり、ここ数年間は過去の数年間のように急速な躍進はあり得ないであろうと考えられる。電力事情におきましても当然のことながら大きき関連をもつことは今さら申しあげるともありません。このままコストの高い水力開発にスローダウンが続くかもしれないが、火力発電の燃料もまた外国の油にたよっている限りいろいろな面で不安が伴うことも考えられる。価格の安いことも今が底だことなど経済の成長は輸出のバランスが必要であり、今後このような問題が年を追って強烈となり、特に油の輸入が最も大きな問題となることは明らかで、勢い水力開発を刺激する原因ともなり、さらに日本の油は多く中東方面に依存している関係で、過去のスエズ問題の如きものに發展した場合は急激な水力開発を要請されると云うことも考えられる。

また将来は原子力発電に多くを依存しなればならぬことも必要であり、〇万キロワットにも及ぶ水力地点をこのままに残すことも及ぶ水力地点を、それこそ我々は孫子の笑ひものになり、以上のような問題をよく考慮に入れて今後の水力開発に對してはさらに意を新たに、こうして水力開発の時にこそ水の多目的利用に創意と工夫をこらし、充分な準備を進め、来るべき時機にこそ蓄積された威力を充分に發揮させ、一層安い電気をあます処なく開発して子孫に残すことがわれわれに果して電源開発に對する町民各位のご理解と見聞を促していただく意味において、多少なりとも得るところがあれば幸いと存じます。

長い間ご愛読くださった諸氏に對し深く敬意を表します。

朝日町議会副議長 酒井 栄
総合開発特別委員長

(完)

朝 監 第 30 号

監 査 結 果 の 公 表 に つ い て

昭 和 38 年 9 月 2 日

朝日町監査委員 坂 口 良 造 松 原 三 郎

朝 日 町 総 務 課 (2)

5. 事務事業の執行状況

(1) 庶務関係

ア 町例規集の作成

現在準備中 39年度に完了予定

イ 事務改善

諸帳簿をカード制とし、従来の縦割方式を横割方式に改め、窓口事務の一体化を図り、37年2月から実施されている。又財務会計事務の改善については、先票次帳制度に改め、事務重複、誤記の絶無を期すよう配慮されている。

(2) 人事、給与関係

ア 職員健康診断 38. 6. 19実施

その他実施計画として教養研修、接遇研修などがある

イ その他共済組合前歴調査、退職手当組合職員履歴書調製を進めている。

(3) 選挙関係

ア 富山県議会議員選挙 38. 4. 17執行

イ 朝日町農業委員会委員選挙 38. 7. 15執行

(4) 町内会、防犯、交通安全関係

ア 町内会長代表者会議は、随時必要に応じ開催されている。

イ 交通安全については、交通安全町の町宣言に伴い、努力中で5月に交通安全運動を黒東交通安全協会とタイアップして実施。

(5) 財産関係

ア 財産の取得については、公営住宅用地、小丸山グラウンド拡張用地、その他用地の調査、登記事務を進めている。

イ 地方交付税の基礎数値の調査報告、算出資料の作成完了。

ウ 起債関係については、起債充当全体計画を4月に申請7月31日現在における起債残額

一般会計分 93,192,107円

病院会計分 1,804,084円

簡水会計分 12,286,018円

エ 一時借入金状況

一般会計分 1,500万円

病院会計分 1,300万円

オ 予算関係

累 計 額 243,122,000円

特別会計追加更正予算

累 計 額 77,098,400円

(6) 戸籍関係 (8月1日現在)

諸届書受付件数

出 生 218件 死 亡 71件

婚 姻 181件 離 婚 16件

養子縁組 22件 転 籍 37件

そ の 他 24件

新戸籍編成及び除籍事務

新戸籍編成 65戸

除 籍 戸 数 62戸

一般諸証明取扱い件数

戸籍謄抄本 4,220件

住民身元謄抄本証明 1,960件

印鑑証明 1,258件

異動その他証明 561件

住民登録実態 (8月1日現在)

登 録 数 4,692世帯 21,932人

外国人登録数 7世帯 18人

(7) 主食配給関係 (8月1日現在)

配給登録数 2,068世帯 8,276人

(8) 人権相談所関係

5月より毎月の第1月曜日に開設

利 用 数

5月 4件 6月 6件 7月 9件

(9) 消防関係

活動状況 春季火災予防運動

消防車にて警火心高揚を図るため、町内一巡及び団員総出動による予防査察の実施。

このほか消火器具の点検、小型動力ポンプの実態調査、水利調査等防火、初期防火等に努力されている。又鬼遠祭の警戒を始めに消防総合訓練及び操法訓練を実施
火災発生件数

住 宅 3件 損害額 17,000円

非住宅 6件 損害額 42,000円

山 林 3件 " ○

いづれも早期発見と通報の迅速により大事に至らなかったことは、警火心高揚の実があつたものと思料される。前年同期間の発生件数に比し、5件の増をみているが、損害額においては165,000円の減となつている

6. 総合的意見

(1) 事務改善について

従来の事務処理を改め、町の規模に応じた事務の合理化を図るため、窓口事務の一体化、諸帳簿を帳票に改めビジュアルコーダーの採用により、事務の簡素化と能率の向上は、顕著なものがある。今後なお一層の努力と工夫を望むと共に住民のサービスに努められたい。

(2) 財政関係

町財政については、本年度において財政再建整備団体から解除になるが、健全財政の堅持に努めてほしい。

(3) 消防関係

消防関係については、団の改組により経費の節約と機械器具の充実に努められているが、被服の充実は遅れている。消防署については、7人の職員をもつて2交代制勤務となつているが、職員の不時事故による欠勤ということ considering 万全を期されたい。

住民の常設消防に対する期待は大きいものがあり、一層の配慮を望む。

(4) 役場連絡所について

現在、境、山崎、大家庄の3地区に連絡所が設置されているが、昨今の事務分量からしてこれ以上存続の必要はないものと思料します。それで住民のサービス、連絡事項等の点十分配慮され、連絡所の廃止に踏み切つてほしい。各連絡所の事務取扱量は次のとおりである。

各連絡所の取扱事務件数調

期間37.8.1.~38.7.31

38.9.18調

連絡所別 分類	境 連絡所	山 崎 連絡所	大家庄 連絡所	備 考
住民登録関係	909件	180件	248件	境連絡所の取扱い件数の多いのは諸工事及び鉄道複線化計画等によるもの
印鑑関係	331件	268件	427件	
異動証明	254件	267件	176件	

◎ その他連絡事務がある。

